

前橋市景観資産登録制度

令和6年度登録分

建造物等

①白井屋ホテル

前橋市中心部

[本町二丁目2-15 令和2年]

前身は江戸時代創業の老舗旅館が経営していたホテルで、国道50号に面した既存のホテルの建物を利用した「ヘリテージタワー」と馬場川通りから続く丘のような「グリーントワー」からなり、その設計は藤本壮介氏による。

ここが
魅力!

大胆な4層吹き抜けに、現代アートと上質なデザインが融合し、豊かな植栽が彩りを添える、まるで美術館のような空間。



②まえばしガレリア

前橋市中心部

[千代田町五丁目9-1 令和5年]

街なかに建てられた住居・ギャラリー・レストランの複合施設で、ここに暮らす人と訪れる人との交流やアートと食文化の発信の拠点として街なかのにぎわいの創造をコンセプトとしており、その設計は平田晃久氏による。

ここが
魅力!

特徴的な外観は樹冠をイメージしたもので、大樹の下に人々が集い活動するという意味が込められている。



③原嶋屋総本家

前橋市中心部

[平和町二丁目5-20 昭和48年]

安政4年(1857年)創業の群馬のソルフード「焼きまんじゅう」の老舗。明治15年(1882年)から現在地に店舗を構え営業している。現在の店舗は初代の生家を模した造りで、平成12年度に「まえばし都市景観賞」を受賞している。

ここが
魅力!

黒い柱と白壁のコントラストが印象的な建物で、風格ある看板が長い伝統を感じさせる。



樹木

④六供八幡宮のクスノキ

前橋市中心部

[六供町一丁目29-1]

六供八幡宮の参道の東にそびえるクスノキ。樹齢は100年以上と推定され、その樹周は地上130cmの高さで450cmを測る大きなもの。

ここが
魅力!

樹勢盛んな巨木で、その大きな姿は、住宅街の中のアオアシスのように感じられます。



⑤前橋るなばあくのクスノキ

前橋市中心部

[大手町三丁目16-3]

このクスノキは、大正時代まで前橋るなばあくの敷地内に存在した茶店「波宜亭(はぎてい)」の主人の先祖がお伊勢参りの記念に植えたという伝承をもつ。

ここが
魅力!

歩道がクスノキを避けて脇を通っているが、その姿を下から見上げてみると、その迫力に圧倒される。



風景と視点場

⑥前橋市役所12階から見る「赤城の寝牛」

前橋市中心部

[大手町二丁目

前橋市役所12階北側ロビー]

晩秋から早春にかけての夕方、赤城山の鍋割山とその東に現れる山影が、前橋市中心部からは牛が伏せて寝ている姿に見えることから「赤城の寝牛」と呼ばれている。

ここが
魅力!

赤城の寝牛は、限られた時間でしか見ることができない前橋市中心部ならではの希少な赤城山の風景と言える。



「赤城の寝牛」
(破線)



⑦南町公園

前橋市中心部

[南町二丁目 南町公園]

南町公園は利根川沿いに位置する公園で、ソメイヨシノ、カワツザクラ、シダレザクラ、アジサイ、バラなどが植えられており、四季折々の花が楽しめる公園として地域で親しまれている。

ここが
魅力!

いろいろな花が楽しめるが、特にカワツザクラやソメイヨシノなどの桜が美しい。



前橋市景観資産登録制度
令和6年度登録
景観資産マップ

前橋市中心部①

③原嶋屋総本家

⑤前橋るなばあくのクスノキ

⑥前橋市役所12階から見る「赤城の寝牛」



- 過年度登録の景観資産 (建造物等)
- 過年度登録の景観資産 (樹木)
- 過年度登録の景観資産 (風景と視点場)



資産の募集等、制度に関する詳細については、こちらのサイトをご覧ください。

前橋市都市計画課 景観・歴史まちづくり係

前橋市中心部④



①白井屋ホテル ②まえばしギャラリー

前橋市中心部③



前橋市中心部②



④六供八幡宮のクスノキ

⑦南町公園